

リスクマネジメント実践実務研修コース

～リスクマネジメント視点で法人開拓を！～



<<実践実務研修コース概要>>

実践実務研修コースは、4日間を通してリスク管理体制の構築・リスク調査・リスクコントロール対策・危機管理・財務・保険などについて学び、リスク管理規定書を作成し、自社の事業計画書に導入する事を目的としております。独自のツールを使った演習も行う事によって、より実務に活かせるコースとして定評があります。



講師：松本 一成

主な対象者	・リスクマネジメント基礎講座修了者もしくは同等の知識をお持ちの方
目的	・リスク管理担当者、管理職、CRO の育成
目標	・近年の社会環境の変化からリスクマネジメントの重要性について認識する ・リスクマネジメントの手順を理解し、現場においてリスクマネジャーとして貢献する能力と知識を習得する ・リスクマネジャーとして全社的な視点からリスクを捉え、リスク管理規程書等を作成する事が出来るようになる
受講日数/内容	○4日コース(6h/日 計24h) *スケジュール詳細は以下
講師	松本 一成 (株)日本リスク総研 代表取締役/当協会理事

スケジュール(予定)

日	時間	講義テーマ	担当講師
1日目	10:00~12:00	イントロダクション/リスクマネジメントの基礎知識	日本リスク総研 松本一成
	13:00~15:00	I SO31000 の概要/リスク管理体制の構築	
	15:00~18:00	リスク特定/リスク特定(演習)	
2日目	10:00~12:00	リスク分析/リスク評価	
	13:00~14:00	リスク分析(演習)	
	14:00~18:00	リスクコントロール対策/リスクコントロール(演習)	
3日目	10:00~12:00	クライシスマネジメント	
	13:00~15:00	リスクファイナンスの基礎知識	
	15:00~17:00	リスクファイナンス対策(保有)/リスクファイナンス対策(移転)	
	17:00~18:00	リスクファイナンス(演習)	
4日目	10:00~12:00	リスクコスト管理/最適手法の選択と評価・改善・維持	
	13:00~14:00	規定書の作成と事業計画への導入	
	14:00~16:30	演習・発表/リスクマネジャー/コンサルタントの活動と責務	
	17:00~18:00	資格試験	

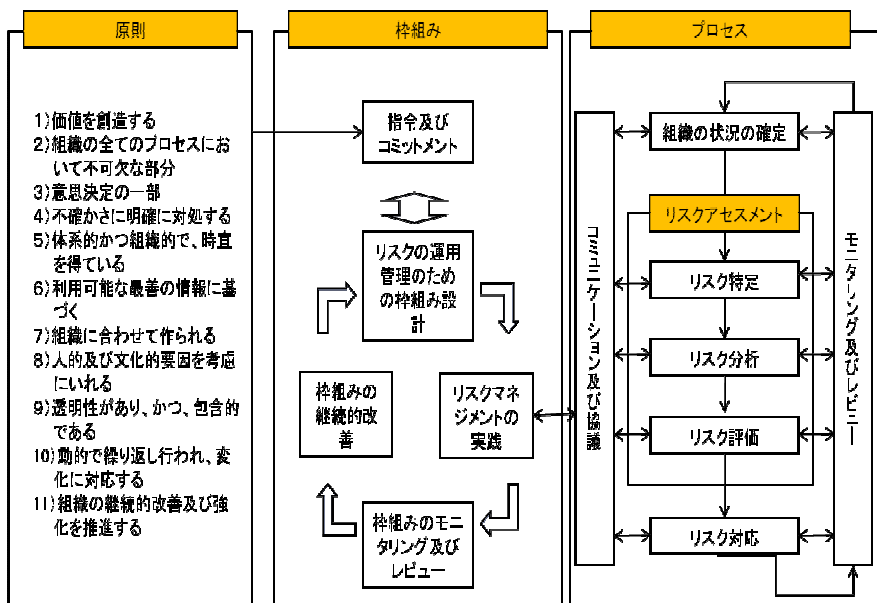
◆受講生の声◆

- ☆ISO31000の定義やフレームワークの説明が解りやすかった
- ☆部下や自社のリスクマネジャーの教育のプログラムとして利用するのに妥当な内容
- ☆講師が研修後もお付き合い頂き、いろいろな知見を得ることができた
- ☆初級(入門編)としてはどのような業種職種にも有用
- ☆ステークホルダに対する具体的な範囲、対象のイメージが出来た
- ☆受講後、より深く勉強したくなった ほか沢山のお声をいただいております



オリジナルのテキストを講師が丁寧に解説

3. ISO31000の全体像



保険会社・保険代理店 多数

【 コンサルタント・IT企業 等 】

(株)メルクセローノ/静銀経営コンサルティング(株)

伊藤忠テクノソリューションズ(株)

(株)エス・ピー・ネットワーク

【 ユーザ企業 等 】

積水化学工業(株)/サントリーパブリシティサービス(株)

(株)デサント/グリコハム(株)/アコム(株)/(株)ダイナム

(株)Z会/三洋電機コンシューマエレクトロニクス(株)

日東興業(株)/株式会社ニチレイプロサーヴ/YKK AP(株)

【 学術・各種団体 等 】

原子力発電環境整備機構/日本原子力研究開発機構

外国運輸金融健康保険組合

※上記記載は受講企業及び団体の一部です

お申込み書

NPO法人日本リスクマネジャー&コンサルタント協会 事務局行 FAX: 03-6273-3321 info@rmcaj.net

該当する研修コース日程にを入れ必要事項をご記入ください

◎リスクマネジメント実践実務講座 各回10:00~18:00

□第6回 8月22日(金) 9月12日(金) 10月 7日(火) 11月 7日(金)

受講料: 一般 126,000円(税込) 会員 100,800円(税込)

※リスクマネジメント基礎講座は本コースの前に受講する事を推奨します

会場: (株)クロック セミナールーム 東京都渋谷区恵比寿南 1-4-2 紀伊国屋ビル 4階
(JR恵比寿駅西口ロータリー正面 徒歩1分 一階に酒屋が入っています)

お名前		会社名	
部署名		役職	

請求書送付先住所:

〒

Tel: _____ Fax: _____ e-mail: _____ 請求書 要 不要

<販売代理店>

<通信欄>